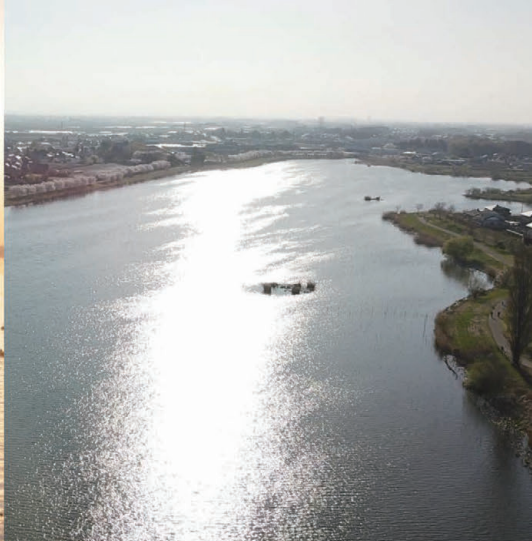




館林
の
里沼

JAPAN HERITAGE
日本遺産



「日本遺産」認定継続記念

令和7年度

日本遺産「里沼」シンポジウム

～里沼をめぐる新たな取り組みと未来を考える～

館林の「里沼」が歴史や文化、自然環境等が評価され、日本遺産として認定継続されたことを記念して、日本遺産認定当初から館林の「里沼」に軸を置き、地域の未来の想像や地域活性化に寄与してきた「地域プロデューサー」と「里沼ブランド」といったこれからの必要な新しい取り組みの意見交換と、里沼の価値を発信する機会として開催します。

参加無料！
事前申込み
不要！

令和8年

2/28 土 〈開場13:00〉
13:00～15:30

会場 館林市文化会館 ■小ホール

(群馬県館林市城町3-1 TEL:(0276)74-4111)

定員 300名(自由入場・先着順)

第1部

13:35～13:40

日本遺産「里沼」認定継続 概略説明

第2部

13:40～14:30

「里沼」に関する取り組みについて

休憩(10分)

第3部

14:40～15:25

パネルディスカッション

「未来へつなぐ 里沼文化とまちづくり」

第4部

15:25～15:30

クロージング・アクションプランについて

主催・お問合せ

館林市「日本遺産」推進協議会

館林市教育委員会 文化振興課 日本遺産推進係 TEL:(0276)71-4111

第2部 登壇者

茂林寺沼湿原保全・活用
100年プロジェクトの取り組み 01

橋本 淳司氏

(武蔵野大学客員教授・
水ジャーナリスト)



地域資源を活かした
「里沼」体感!ワークショップ 02

荒畑 晋也氏

(渡良瀬くらぶ 代表)



館林紬「未来へ織りなす
伝統と新たな息吹」 03

中村 喬氏

(合同会社 紬・組 代表社員)



里沼ブランドによる魅力創出 04

本田 勝之助氏

((一社)dialogue 専務理事、
文化庁日本遺産プロデューサー)



各地域プロデューサー、
(一社)dialogue

パネリスト

コーディネーター

熊倉 浩靖氏

(館林市「日本遺産」推進協議会委員、
高崎商科大学特任教授)



アクセス

■ 東武伊勢崎線「館林駅」
東口より徒歩約20分

■ 東北自動車道「館林」
インターチェンジより
料金所を館林方面へ出
て、国道354号を直進、
「緑町」交差点を右折し、
約1km直進後、「市役所
前」交差点を右折。
まもなく左手にある市役
所付近を左折(約10分)
★施設無料駐車場をご利用
ください。